

## コロナ禍とニューノーマルな時代に対応する新しい働き方を推進 テレワークの常態化により本社オフィスの **スペース半減を決定!**

ほぼ無人のオフィスは **約 50 個のセンサー** と **AI** が監視するスマートオフィスへ

アステリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）は、コロナ禍とニューノーマルな時代に対応する新しい働き方を推進するために、本社オフィスのスペースを半減することを決定しました。また、テレワークが常態化したことでほぼ無人となることが多いオフィスは、約 50 個のカメラやセンサーによる AI・IoT を活用した監視と管理を行うスマートオフィスとしてリニューアルし、CO<sub>2</sub> センサーを活用した 3 密回避（監視）、顔認証を用いた出社確認、部門毎の郵便物通知、観葉植物の灌水自動化など様々なオフィス管理の自動化・遠隔化を開始することを発表します。

### ■本社オフィス半減とスマートオフィス開設の背景

アステリアでは新型コロナウイルスの感染拡大を受け 2020 年 1 月末から全社員対象のテレワーク推奨を実施、4 月の緊急事態宣言から現在にいたるまで 9 割以上のテレワーク実施率を継続しています。このようなニューノーマルな時代に対応した新しい働き方を推進する中で、テレワークが常態化したことから本社オフィス 1,140 m<sup>2</sup> の半分以上にあたる約 610 m<sup>2</sup> の執務スペースからの退去を決定。本日、20 年にわたる執務スペースの利用に感謝の意を表し、祈禱式を実施しました。



本社執務スペースでの祈禱の様子  
12月2日午後 @品川区大井

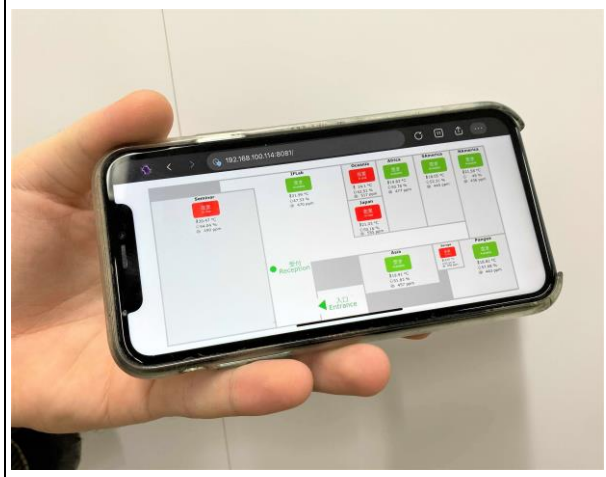
また 2021 年 1 月より、ほぼ無人となることが多い

本社オフィスには、アステリアが開発・販売する AI 搭載 IoT 統合エッジウェア「Gravio」が制御する IoT センサーを約 50 個設置し、スマートオフィスとしてリニューアルします。具体的には、CO<sub>2</sub> センサーによる 3 密状態の自動検知と警告の発令、オフィス内の観葉植物への給水を自動化し、AI カメラソリューションと連携し出社した社員の自動検知（認識）など、無人オフィスでも AI と IoT が監視するスマートオフィスの運用を開始します。

#### 各会議室に設置される CO2 センサー



#### オフィスの状況（温度、湿度、CO2濃度、在室状況）を社員のスマートフォンから確認する様子





## ■コロナ禍、ニューノーマルな時代に対応した働き方のより一層の推進に向けて

アステリアでは中長期的にテレワークを主体とした働き方を継続していくため、今後も自宅の就業環境をより良くする上での施策を継続していく方針です。また、テレワーク実施率 90%以上が常態化するなかで本社スペースの稼働率が著しく下がっていることから、地方分散や移住などを含めて時代にマッチした働く環境のあり方についても推進していく方針です。

### Gravio センサー

<div style="background-color: #c8e6c9; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"><b>CO2センサー</b></div> <p style="font-size: 8px;">二酸化炭素濃度を送信します</p> 	<div style="background-color: #c8e6c9; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"><b>クライメートセンサー</b></div> <p style="font-size: 8px;">温度・湿度・大気圧を送信します</p> 	<div style="background-color: #c8e6c9; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"><b>人感センサー</b></div> <p style="font-size: 8px;">人を感じると送信します</p> 	<div style="background-color: #c8e6c9; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"><b>ドア・窓開閉センサー</b></div> <p style="font-size: 8px;">ドアや窓の開閉情報を送信します</p> 
<div style="background-color: #c8e6c9; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"><b>振動センサー</b></div> <p style="font-size: 8px;">振動を感じると通知します</p> 	<div style="background-color: #c8e6c9; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"><b>ワイヤレススイッチ</b></div> <p style="font-size: 8px;">押されたときに通知します</p> 	<div style="background-color: #c8e6c9; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"><b>ワイヤレスダブルスイッチ</b></div> <p style="font-size: 8px;">2つのボタンを持つワイヤレススイッチで、押されたときに通知します</p> 	<div style="background-color: #c8e6c9; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"><b>Gravioライト</b></div> <p style="font-size: 8px;">色(緑・青・黄・赤)と明るさを制御できる警告灯です</p> 

湿度センサーを活用した植物の給水システム	オフィス入り口に設置される各会議室の状況
	

### ■「アステリア株式会社」について（Web サイト <https://www.asteria.com/>）

アステリア株式会社（2018年10月にインフォテリアから社名変更）は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の ASTERIA Warp は、異なるコンピューターシステムのデータをノーコードで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に 8,824 社（2020年9月末現在）の企業に導入されています。また、Handbook は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,589 件（2020年9月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

### ■AI 搭載 IoT 統合エッジウェア「Gravio」について（Web サイト <https://www.gravio.com/jp>）

Gravio は、データ連携ツール国内シェア No.1 の「ASTERIA Warp」で培った技術をベースに IoT 向けに進化させ、AI 機能を搭載したエッジコンピューティング型の IoT 統合ソフトウェアです。ノン・プログラミングと直感的な画面設計により、使い勝手の良さを重視。更には AI を活用した認識技術の内蔵とマルチプラットフォーム対応が、インテリジェントエッジとしての活用シーンを飛躍的に拡大。各種認証済みセンサーの無償貸出プログラムもご用意し、導入の際の複雑さを解消。様々なデータの収集、加工、連携もインテリジェントに。簡単かつ迅速な IoT の利活用を実現します。

### 【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR 部：長沼史宏・齋藤ひとみ  
 TEL:03-5718-1297 / 携帯:080-7834-0841 (長沼) / E-mail: [press@asteria.com](mailto:press@asteria.com)

アステリア、Astera は Handbook、Gravio は、アステリア株式会社の登録商標です。